

平成29年6月8日
施設課作成

第17回はだのクリーンセンター環境運営委員会議事録要旨

1 日時

平成29年5月29日（月）午前10時00分から午前11時10分まで

2 場所

秦野市伊勢原市環境衛生組合 はだのクリーンセンター3階小会議室

3 出席者

- (1) 委員（10名）
- (2) オブザーバー（2名）
- (3) 事務局（4名）

4 内容

(1) はだのクリーンセンター環境運営委員会設置要綱の改正について

平成29年4月1日付で二市組合職員の特命職「計画担当専任技幹」を要綱別表第1から削除する改正を行った旨を報告した。

(2) 平成29年度はだのクリーンセンター環境運営委員会のスケジュールについて

平成29年度における本委員会の開催、施設の稼働、周辺環境測定及び排ガス測定の日程等について説明を行った。

(3) はだのクリーンセンターにおける各種実績データについて

ア 平成28年度における可燃ごみの搬入量、焼却量、焼却灰搬出量、各種測定結果（排ガス、放射能濃度、周辺環境）を報告すると共に、各種測定結果については、全て基準値を下回る良好な数値であったことを説明した。

イ 煙突から臭気が漂うことがあるのではないかと、との質問に対し、臭気がなくなる高温で焼却を行っているが、臭いが確認された場合は、二市

組合まで御連絡いただきたい、と説明した。

ウ 臭気の測定場所、測定方法はどのようなものか、との質問に対し、はだのクリーンセンター敷地境界の北側と西側において採取した空気を臭気鑑定士が吸引することで測定している、と説明した。

エ 焼却灰中の放射能濃度測定結果の内、平成28年11月の主灰（セシウム134）のみ検出された原因は何か、との質問に対し、平成27年度頃から検出されたり、されなかったりする状態が続いており、長期的に見ると段々未検出に近づいていると考えられる、と説明した。

オ はだのクリーンセンターの可燃ごみの推移を教えてほしい、との質問に対し、搬入量は、平成25年度54,365 t、26年度53,509 t、27年度54,664 t。焼却量は、平成25年度55,248 t、26年度53,358 t、27年度55,340 tであり、平成28年度は、搬入量・焼却量共に微増していると説明した。

(4) その他

ア 平成29年度環境運営委員会の視察について

(ア) 10月下旬から11月上旬頃に資源化に関する取組みを行う静岡県内の施設へ視察に行く予定を説明した。

(イ) 視察参加者については、バスの乗車可能人数を考慮したうえで、はだのクリーンセンター周辺の自治会からも募集する方向で検討を行うこととした。

イ 利便施設（名水はだの富士見の湯）について

(ア) （秦野市へ対し）ごみの収集車等の通行があるので、開業後は交通の安全性に配慮いただきたい、との御意見を頂いた。

(イ) （秦野市へ対し）皆から愛される施設となることを第一に考えた施設にしていただきたい、との御意見を頂いた。